

# これからの 地域包括ケアと

東北大学病院  公開シンポジウム

# 総合診療医 への期待

2017年2月4日(土)  
13:00~17:00(12:30開場)

会場 仙台国際センター「桜1」 地下鉄東西線  
国際センター駅  
徒歩1分

対象 医療関係者、行政関係者、福祉関係者、学生、市民  
ご興味のある方はどなたでもご参加いただけます

主催／東北大学病院、東北大学大学院医学系研究科  
後援／宮城県、仙台市、宮城県医師会、仙台市医師会、  
東北医科薬科大学、宮城県ケアマネジャー協会

文部科学省未来医療研究人材養成拠点形成事業「リサーチマインドを持った総合診療医の養成」  
東北大学「コンダクター型総合診療医」養成プログラム

## プログラム

- 開会ご挨拶 下瀬川 徹 (東北大学大学院医学系研究科長)
- 「コンダクター型総合診療医」養成プログラム紹介 石井 正 (東北大学病院総合地域医療教育支援部長)
- 基調講演1 西 裕志 (文部科学省高等教育局医学教育課 技術参与) 「我が国の目指す医療のあり方と医学教育、そして医療人育成」
- 基調講演2 有賀 徹 (独立行政法人 労働者健康安全機構・理事長) 「地域包括ケアの推進にあたり求められる総合診療専門医の役割」
- パネルディスカッション
  - 1 守屋 克浩 (石巻市健康部次長) 「被災地「石巻市」での地域包括ケアの推進に関わって」
  - 2 小幡 篤 (みちのく総合診療医学センター長) 「地域包括ケアにおいて地域の中核病院の総合診療医に期待される役割」
  - 3 佐々木 直英 (登米市立上沼診療所長) 「予防!それが一番大事!!!」
  - 4 佐藤 和宏 (宮城県医師会副会長) 「医師会の立場から見た地域包括ケアや総合診療医のあり方について」
  - 5 小湊 純一 (宮城県ケアマネジャー協会理事・事務局長) 「要介護者支援のケアマネジャーの立場から」
- 総合討論
- 閉会ご挨拶 八重樫 伸生 (東北大学病院 病院長)

入場無料・要事前申込 [先着250名]

FAX 022-273-6289

E-mail [tohoku\\_gp\\_symposium@soushin.hosp.tohoku.ac.jp](mailto:tohoku_gp_symposium@soushin.hosp.tohoku.ac.jp)

以下の申込書をFAXでお送りいただくか、同内容をメールに記載の上お申込み下さい。メールでお申し込みの方は、QRコードからメールを作成いただけます。

お問い合わせ ▶ TEL 022-717-7587 東北大学病院 総合地域医療教育支援部 (平日9:00~17:00)



個人情報の保護について

今回ご提供いただいた個人情報は東北大学病院の個人情報保護方針に基づき適正かつ厳正に管理いたします。また本シンポジウムに関する確認や参加票発行の目的以外には利用いたしません。

## 参加申込書

お名前

ご職業

ご所属

(市町村名)

メールアドレスまたはFAX番号

電話番号

※参加票を発行しますので、1名ずつお申し込み下さい。